105-206

問題文

粉砕して服用する場合の不都合を回避するために、当該病院の採用薬の中から薬剤師が提案する薬物として、 適切でないのはどれか。1つ選べ。ただし、これらの薬剤は全て錠剤であり粉砕して用いるものとする。

解答

問206:1問207:3

解説

問206

薬物 P はラベプラゾールです。腸溶錠です。粉砕すると、胃での反応が問題になると考えられます。すると、酸(H^+)による活性化と深く関連していると考えられます。

以上より、正解は1と考えられます。

問207

同じ PPI で粉砕不可であるオメプラゾールは適切でありません。選択肢 3 がオメプラゾールです。 以上より、正解は 3 です。 ちなみに 選択肢 1 はラニチジンです。 選択肢 2 はボノプラザンです。 選択肢 4 はシメチジンです。 選択肢 5 はファモチジンです。

類題